

騒音の大きさの目安

会話が成り立つ目安	聴覚的な目安	騒音の大きさ	騒音の具体例	人の声での例
不可能	聴力機能に障害	120 デシベル	飛行機のエンジンの近く 近くの落雷	
		110 デシベル	自動車のクラクション（直近）	
ほとんど不可能	きわめてうるさい	100 デシベル	電車が通る時のガード下 地下鉄の構内	声楽のプロが歌う声
		90 デシベル	カラオケ音（店内中央） 犬の鳴き声（直近）	怒鳴り声
大声で 0.3m以内で可能	うるさい	80 デシベル	走行中の電車内 救急車のサイレン（直近） パチンコ店内	かなり大きな声
大声で 1m以内で可能		70 デシベル	高速走行中の自動車内 騒々しい事務所の中 セミの鳴き声（直近）	大きな声
大声で 3m以内で可能	普通	60 デシベル	走行中の自動車内 普通の会話 デパート店内	普通の声
普通の声で 3m以内で可能		50 デシベル	家庭用エアコンの室外機（直近） 静かな事務所の中	小さな声
普通の声で 10m以内で可能	静か	40 デシベル	閑静な住宅地の昼 図書館内	ささやき声
5m先のささやき声が聞こえる		30 デシベル	深夜の郊外 鉛筆での執筆音	小さなささやき声
		きわめて静か	20 デシベル	木の葉の触れ合う音 雪の降る音

※上記は目安であり、その場の状況や条件等により感じ方や大きさは異なりますので、あくまでも参考としてご覧ください。